

Beyond EXPO 2025 関連事業一覧（令和8年度当初予算）

■ Beyond EXPO 2025 関連事業予算 1200.4億円

	再掲	事業概要	R8当初予算額 (千円)
大阪独自の強みを活かした次世代産業にチャレンジするイノベーション先進都市			6,251,627
【1】 チャレンジを後押しする支援の充実			2,368,575
(1)最先端技術の実装化・産業化に向けた支援体制			871,400
①実装化を加速する仕組みの構築			50,000
		オール関西が一体となり、万博で披露された技術等について、実装化に向けた一気通貫のプロジェクト型支援を実施	50,000
②チャレンジする企業等への支援（経営面・資金面・制度面）の強化			685,064
		中小企業の多様な経営課題の解決や販路開拓の支援に取り組むとともに、スタートアップの創出・成長に向けた支援や先端技術を活用した新たなビジネスの創出支援等を実施	685,064
③スタートアップ・エコシステム拠点			136,336
		京阪神での連携を図ることで、より強力なエコシステムを形成し、スタートアップの成長を加速化	136,336
		スタートアップの海外展開支援を強化するとともに、OIHの開館時間の延長やコミュニケーターの配置等による多様な人材の交流を促進	
(2)最先端産業を支える中小企業の強化			1,422,421
①中小企業等の生産性向上			1,422,421
	再	技術相談や依頼試験分析、サポート研究などを実施し、企画開発から製品化に至るまで技術的な課題の解決を一貫して支援	1,422,421
	再	中小企業の研究開発を創出し、事業化につなげるための支援を実施	
②経営基盤の強化			0
			—
③技術の高度化及び付加価値の創出			0
		技術相談や依頼試験分析、サポート研究などを実施し、企画開発から製品化に至るまで技術的な課題の解決を一貫して支援	—
		中小企業の研究開発を創出し、事業化につなげるための支援を実施	
④最新技術等を活用した一次産業の高度化と海外展開の支援			0
			—
(3)企業活動を支える基盤の強化			74,754
①様々な産業分野の技術革新の促進			74,754
		AI等先端技術を活用した新製品・サービスの創出に向け、事業フェーズに応じて、開発・導入、事業検証等を支援	74,754
【2】 イノベーションを創出するための拠点の形成			3,253,671
(1)ライフサイエンス拠点の形成			0
①中之島クロスにおける再生医療をはじめとする未来医療の産業化に向けたエコシステム構築			0
			—
②健都・彩都における健康・医療・創業関連のイノベーション創出			0
			—
③治験ネットワークを活用した新薬開発等の迅速化・国際共同治験の推進			0
			—

	再掲	事業概要	R8当初予算額 (千円)
		(2)カーボンニュートラル拠点の形成	2,658,421
		①カーボンニュートラル技術のビジネス化・産業化の推進	1,759,821
		民間企業のペロブスカイト太陽電池の導入を対象に、国の補助に上乗せする形で市独自補助を実施することにより、相乗効果を高め、市場形成を加速させ早期の社会実装を実現する。	1,759,821
		帯水層蓄熱システム(ATES)の導入を検討している事業者に対し、調査費用の補助等、導入に関するコスト面での支援を行い、ATESの導入を加速化させる。	
		都市部で有効な新たな脱炭素技術の実証・事業化の支援を行うとともに、実証・事業の成果を市民・事業者へ情報発信をすることにより、社会実装を後押し、当該技術の普及拡大を加速化させる。	
		ペロブスカイト太陽電池を市有施設に先行的に導入することで、都市部特有の制約条件下における実装事例を蓄積し、その結果を情報発信することにより将来的な展開可能性の高い導入モデルを創出する。	
		民間企業による、窓ガラスや壁材等と一体となった太陽光発電設備等の新たな手法による導入を対象に、国の補助に上乗せする形で経費の一部を補助することで、相乗効果を高め、市域に残された導入ポテンシャルの有効活用を図る。	
		市内の中小企業に対して、省エネルギー診断の受診や省エネルギー性能の高い設備等の更新に係る取組を支援する。	
		市内の住宅等に対して、高い断熱性能を備えた窓やドアの改修、高効率給湯器等の導入によるさらなる省エネルギーの取組を支援するとともに、蓄電システムによる再生可能エネルギーの自家消費拡大の取組を支援する。	
		市民・事業者の脱炭素意識の向上、環境配慮行動の促進を図ることを目的に、補助事業に関する知識や情報等を提供するセミナーを開催する。	
		御堂筋エリアにおいて、ZEB化や空調更新などの省エネと、地域間連携による再エネ電力の導入等に取り組み、業務ビルにおける電力消費に伴うCO2排出実質ゼロをめざすとともに、道路空間の再編とレジリエンスの向上を統合的に推進し、カーボンニュートラルなビジネス地区の形成を図る。	
		電気自動車やプラグインハイブリッド車等の次世代自動車の普及拡大のために必要となる集合住宅の充電設備の設置する取組を支援する。	
		カーボンニュートラルに向けた温室効果ガス削減に寄与する革新的技術の導入スケジュールなどの本市下水道事業としての対応ロードマップを作成。R7年度から継続。	898,600
		カーボンニュートラル達成に向けた省エネ・創エネ・温室効果ガス削減に関する革新的技術の開発、および下水処理場の運転変更による温室効果ガス削減効果の調査。	
		下水処理場の温室効果ガス発生機構を解明するための調査。R8年度は、水に溶けた温室効果ガスを測定する装置を購入。R7年度は、温室効果ガスを連続測定する装置を購入し、調査中。	898,600
		大阪”みなと”の脱炭素化を促進するため、港湾荷役機械の脱炭素化の支援や臨海部事業者の脱炭素化の具体化(投資)を支援するサステナブル・ファイナンス・フレームワークなどを導入する。	
		(3)空飛ぶクルマの関西圏での運航ネットワーク構築	94,400
		①運航を支える基盤となる事業環境の整備	94,400
		「空飛ぶクルマ」の商用運航実現に向けて、事業者の実証実験等の取組を支援	94,400
		②需要創出及び社会受容性の向上	0
	再	「空飛ぶクルマ」の商用運航実現に向けて、事業者の実証実験等の取組を支援	—
		③空飛ぶクルマを活かしたビジネス等の推進	0
	再	「空飛ぶクルマ」の商用運航実現に向けて、事業者の実証実験等の取組を支援	—
		(4)新たなリーディング産業の創出・集積の推進	500,850
		①次世代産業の集積に向けた事業環境の整備	500,850
		地方税が最大ゼロとなるインセンティブを活用することで、企業集積や研究開発を促進し、イノベーションが創出される環境を整備	500,850
		成長産業分野の大阪への大規模投資を促進するため、市内拠点の新增設等に要する経費の一部を助成	

	再掲	事業概要	R8当初予算額 (千円)
		【3】 国内外からの投資の呼び込み	629,381
		(1) 国際的イベントや海外との交流による大阪の魅力発信	475,538
		① 国際的な見本市・カンファレンスによる世界への魅力発信	153,000
		万博レガシーを継承し、ライフサイエンス、ヘルスケア産業における大阪のポテンシャルを発信して関連ビジネスや産業の活性化につなげるとともに、都市ブランドの向上を図るため、大阪府及び事業者と連携して国際会議を開催する。	153,000
		スタートアップの交流・成長の機会を創出するため、「Tech Osaka Summit」を開催	
		② 海外との戦略的なビジネス交流の拡大と体制強化	322,538
		万博を契機に新たに構築した海外ネットワーク等の活用により、互いに強みを持つ分野を中心にビジネス交流を促進するとともに、文化事業等の海外ビジネス展開を支援	322,538
		海外市場へ挑戦する中小企業の発掘・育成や販路拡大機会の提供等を実施	
		(2) 「国際金融都市OSAKA戦略」の取組みによる投資の促進	153,843
		① 国内外からの投資・協業、金融系企業等の集積の促進	153,843
		大阪独自の個性・機能を持つ国際金融都市の形成に向けて、地方税軽減制度や拠点設立補助、金融・資産運用特区の取組、プロモーションの強化等を実施	153,843
		② 独自の金融市場の形成、金融イノベーション・規制緩和の促進	0
		③ 国際金融都市を支える基盤となる取組みの推進	0
		(3) 大阪への企業立地や再投資の促進	0
		① 成長産業の集積や再投資のさらなる促進	0
		再 地方税が最大ゼロとなるインセンティブを活用することで、企業集積や研究開発を促進し、イノベーションが創出される環境を整備	—
		再 成長産業分野の大阪への大規模投資を促進するため、市内拠点の新增設等に要する経費の一部を助成	
		② AI・デジタル先端都市に向けたデータセンターの集積促進	0
			—

	再掲	事業概要	R8当初予算額 (千円)
大阪独自の魅力を発揮したワクワク・オモロいを掻き立てるエンタメ都市			2,603,635
【1】都市魅力ブランドの確立			2,282,901
(1)IRを核とした新たな国際観光拠点の形成			214,261
①夢洲の国際観光拠点化			214,261
		大阪・関西の持続的な経済成長のエンジンとなる世界最高水準の成長型IRの実現に向け、府市が一体となり取組を進める。	214,261
		夢洲における国際観光拠点の形成と国際物流拠点の機能強化に向けて、北港テクノポート線(南ルート)及び道路等の整備を実施。	
		大屋根リング約200mと周辺エリアを、万博を記念する「公園・緑地等」として整備するための基本計画策定や基本設計等の検討調査を府市共同で実施する。	
		万博跡地である夢洲第2期区域では、国際観光拠点の形成をめざし、「夢洲第2期区域マスタープラン」を踏まえたまちづくりの実現に向け、都市計画手続き等に必要となる資料作成を府市共同で実施する(令和8年度に開発事業者募集を開始予定)。	
(2)世界水準のMICE都市の形成			235,125
①MICE誘致の強化			42,150
		万博後の持続的な経済成長と都市ブランドの更なる向上を図るため、国際会議の誘致・開催に要する経費の一部を助成	42,150
②MICE誘致に向けた環境整備			192,975
		施設の機能向上の観点から4・5号館の建替えに向けた基本計画を策定するとともに、1・2号館の改修工事の設計等を実施	192,975
(3)クリエイティブなまちの形成			0
①クリエイティブな活動の促進			0
			—
②クリエイティブ人材の集積・育成			0
	再	中小企業の多様な経営課題の解決や販路開拓の支援に取り組むとともに、スタートアップの創出・成長に向けた支援や先端技術を活用した新たなビジネスの創出支援等を実施	—
(4)大阪の個性を活かした世界水準のエンターテインメント			1,733,015
①大阪の個性を活かした世界水準のキラーコンテンツの提供			1,241,805
		水都大阪の魅力を向上し、舟運の活性化を図るため、水と光のシンボルである 中之島・水の回廊で、大阪の夜を楽しめるコンテンツとして新たなナイトクルーズを 創出	1,241,805
		都心における貴重なオープンスペースとして安全で人々が集い行き交うにぎわい創出に向けた水辺魅力空間整備を行うことで、水都大阪としての都市魅力向上を図る。	
		水の回廊などにかかる舟運のボトルネックとなっている橋梁の高上げ等を実施することで、舟運の魅力向上を図る。	
		大阪の魅力を国内外に広く発信し、更なる観光誘客につなげるため、御堂筋において、インパクトのあるプロモーションイベントを開催	
		大阪の多彩な文化芸術コンテンツにより、万博後も大阪のにぎわいを継続させ、都市魅力の更なる向上を図るため、多種多様な文化芸術プログラムを実施	
		新たに設立する実施運営主体のもとで継続的かつ安定的に大阪マラソンを開催	
		国内外から来阪者が増加するなど、万博を契機にもたらされた効果を継承していくため、大阪の観光資源を活用したイベントや観光コンテンツの造成、プロモーションを実施することにより、大阪への誘客・周遊を促進	
②大規模アリーナ等を活かした記憶に残る魅力空間の創出			491,210
		中央体育館等の大規模競技施設について、施設機能の維持等を図る。	491,210
		1.5期開発を推進するとともに、地区の更なる活性化に資するまちづくりの検討調査を大阪府・地権者等と共同で実施する。	
		世界に「大阪」を発信するとともに、スポーツツーリズムの推進等を図るため、トップレベルのチームが出場する国際競技大会を開催	
	再	国内外から来阪者が増加するなど、万博を契機にもたらされた効果を継承していくため、大阪の観光資源を活用したイベントや観光コンテンツの造成、プロモーションを実施することにより、大阪への誘客・周遊を促進	

	再掲	事業概要	R8当初予算額 (千円)
		(5)大阪の「食」の魅力による都市ブランドの引上げ	0
		①大阪の「食」の国際ブランド化	0
	再	国内外から来阪者が増加するなど、万博を契機にもたらされた効果を継承していくため、大阪の観光資源を活用したイベントや観光コンテンツの造成、プロモーションを実施することにより、大阪への誘客・周遊を促進	—
		②観光資源としての大阪産(もん)の魅力向上と周遊促進	0
			—
		(6)国際都市にふさわしいおもてなし力の充実	100,500
		①国際的観光拠点としての受入体制の充実	100,500
		持続可能な観光地域づくりをめざし、市内周遊を促進するとともに、更なる集客を図るため、観光エリアの新たな魅力を発掘	100,500
		スーツケースの不法投棄禁止や適切な処分方法を多言語で案内する啓発を実施	
		【2】観光消費の拡大	320,734
		(1)エッジの効いた大阪ならではのナイトコンテンツ	320,734
		①ナイトコンテンツの充実・定着化	320,734
	再	国内外から来阪者が増加するなど、万博を契機にもたらされた効果を継承していくため、大阪の観光資源を活用したイベントや観光コンテンツの造成、プロモーションを実施することにより、大阪への誘客・周遊を促進	320,734
		「御堂筋イルミネーション」及び「OSAKA光のルネサンス」をコアプログラムとして、民間主体のエリアプログラムと一体となってプロモーションを展開する「大阪・光の饗宴」を実施	
	再	水都大阪の魅力を向上し、舟運の活性化を図るため、水と光のシンボルである 中之島・水の回廊で、大阪の夜を楽しめるコンテンツとして新たなナイトクルーズを 創出	
		水の回廊などにかかる橋梁のライトアップを整備、リニューアルすることで、夜間景観のさらなる向上を図る。	
		大阪ならではのナイトコンテンツを創出するため、大阪市立美術館及び大阪中之島美術館において、夜間開館やイベントを実施	
		②ナイトコンテンツの充実に向けた環境整備	0
	再	府民・市民や観光客にとって利便性の高いライドシェア制度の実現に向け、国に働きかけるとともに必要な広報を行う。	—
		(2)ラグジュアリーツーリズムの推進	0
		①富裕層等に響く大阪ならではのコンテンツ創出及び知名度向上	0
			—
		【3】府内周遊の促進	0
		(1)多彩なコンテンツを活かした府内周遊の促進	0
		①豊富な地域資源を活用した周遊性の向上	0
			—
		②「山と里のおもてなし」による誘客	0
			—
		③「海のおもてなし」による誘客	0
			—
		④地域における取組みへの支援【再掲】	0
			—
		(2)関西・西日本との連携強化と交通ネットワークの充実	0
		①広域での観光連携の推進	0
			—
		②ゲートウェイ機能を発揮した広域交通ネットワーク	0
			—

	再掲	事業概要	R8当初予算額 (千円)
グローバル人材が集積・輩出するエネルギーな拠点都市			1,031,215
【1】 国内外からの人材確保			15,000
(1) グローバル人材や海外企業の進出を促す環境整備			0
① グローバル人材にとって魅力的な生活環境の整備			0
再		大阪独自の個性・機能を持つ国際金融都市の形成に向けて、地方税軽減制度や拠点 設立補助、金融・資産運用特区の取組、プロモーションの強化等を実施	—
② 留学生受入れによる人材確保			0
再		大学の国際力を強化するとともに、グローバル社会で活躍できる人材を育成するた め、秋入学の学士課程への導入に向け、教育組織の整備等を支援する。	—
③ 海外企業の大阪進出の円滑化			0
再		大阪独自の個性・機能を持つ国際金融都市の形成に向けて、地方税軽減制度や拠点 設立補助、金融・資産運用特区の取組、プロモーションの強化等を実施	—
(2) 労働力不足に対応し、多様な人材が共生・活躍できる仕組み			15,000
① 外国人材の採用から育成・定着まで切れ目ないキャリアサポート			15,000
		中小企業における外国人材採用を含む、受入れに関する様々な課題に対応するため、 支援機関等で構成する「外国人材マッチングプラットフォーム」を運営	15,000
② 外国人材との共生に向けた環境整備			0
③ 多様な人材の活躍促進			0
再		中小企業における外国人材採用を含む、受入れに関する様々な課題に対応するため、 支援機関等で構成する「外国人材マッチングプラットフォーム」を運営	—
【2】 大阪から世界に羽ばたき、大阪を支える人材育成			1,016,215
(1) 成長分野の発展を支える産業人材の育成			45,000
① 実業高校における観光・IT分野など産業人材の育成			0
			—
② 専門学校における職業人材等の育成			0
			—
③ 大阪公立大学・同大学高等専門学校での人材育成			45,000
		成長産業の拡大・創出への貢献をめざし、大阪公立大学が実施する成長産業分野の 人材育成や研究シーズの社会実装を支援する。	45,000
④ 大阪府立高等職業技術専門学校等における産業人材の育成			0
再		技術相談や依頼試験分析、サポート研究などを実施し、企画開発から製品化に至るま で技術的な課題の解決を一貫して支援	—
再		中小企業の研究開発を創出し、事業化につなげるための支援を実施	—
(2) 次代におけるグローバル人材の育成			38,248
① 府立高校改革等によるグローバル人材の育成			0
			—
② 大阪公立大学の国際化推進			38,248
		大学の国際力を強化するとともに、グローバル社会で活躍できる人材を育成するた め、秋入学の学士課程への導入に向け、教育組織の整備等を支援する。	38,248
(3) 子どもたちが進みたい道を選択できる教育環境の整備			932,967
① 教育無償化に向けた継続的な取組み			932,967
		大学等における修学の支援に関する法律に基づき、大阪公立大学が要件に該当する 学生に対する授業料等の減免を行うにあたって必要となる経費について公立大学法 人大阪に交付する。	932,967
② 府立学校の建替え、大規模改修等の実施			0
			—

	再掲	事業概要	R8当初予算額 (千円)
「ほっとかれへん」「やってみなはれ」気質を活かしたフレンドリーな都市			492,265
【1】 QoLを高める最先端技術のくらしへの実装			432,265
(1) 効率的で、ストレスのない新しい交通サービス			395,749
① 身近な空の移動を実現			0
			—
② 自動運転サービスの実現			395,749
		自動運転バスについて、主要な交通拠点や集客拠点等をつなぐ高速道路を活用したルートでの社会実装に向けた検討調査を行う。	395,749
		市内路線バスにおけるドライバー不足等の社会課題に対応し、バスサービスの維持・向上をめざして、万博を契機に獲得した自動運転技術の実装に向けた実証実験に対する支援を実施する。	
		都市交通の質の向上を図るにあたり、自動運転タクシーの大阪市でのあり方の検討を実施する。	
③ MaaSの拡充など交通サービスの多様化			0
			—
(2) 多様化・加速化する社会課題に対応した次世代型スマートシティの実現			29,000
① 住民QoLの向上			29,000
		住民の生活の質(QoL)の向上を目標に掲げた「大阪スマートシティ戦略」の取組を推進するとともに、スーパーシティ構想について、万博レガシーの継承を含め、先端的サービスや規制改革の実現に向けた取組を実施	29,000
② 都市競争力の強化			0
			—
③ 共創による次世代型スマート社会への加速			0
			—
(3) アカデミアなどの叡智を活かした医療・福祉課題への挑戦			7,516
① 健康・福祉課題の解決を目指した研究			0
			—
② 次のパンデミックに備えた感染症総合対策			7,516
		これまでの実証研究で確立した手法を用いて、幅広いエリアからデータを収集・解析して流行予測の精度向上を図り、段階的な社会実装を目指す。	7,516
③ 先端技術を活用した健康医療サービスの展開			0
			—
④ 介護分野におけるロボット・人間洗濯機などの社会実装			0
			—
【2】 フレンドリーな共生社会の構築			60,000
(1) 誰もが自分らしく暮らせる社会			60,000
① 万博を契機とするユニバーサルサービスの普及拡大			60,000
		タクシー事業者が導入するユニバーサルデザインタクシーの車両本体費用の一部を補助することで、ユニバーサルデザインタクシーの普及を促進する。これにより、子育て世代や高齢者、障がいのある方、大きな荷物を持つ旅行者など、すべての人が安全・安心で快適に利用できる交通環境の整備を図る。	60,000
② 外国人材との共生に向けた環境整備【再掲】			0
			—
③ 多様性の理解促進			0
			—
(2) 開放的でフレンドリーな大阪人気質を活かした支えあう社会			0
① 万博ボランティアの活躍の場とリーダー養成			0
			—
② 民の力を活用した子どもや高齢者等の居場所づくり			0
			—

	再掲	事業概要	R8当初予算額 (千円)
		【3】地域の活性化と基礎自治機能の充実・強化	0
		(1)産業の振興による地域経済の活性化	0
		①企業の立地促進と育成	0
			—
		②中小企業の経営基盤の強化と技術の高度化	0
	再	技術相談や依頼試験分析、サポート研究などを実施し、企画開発から製品化に至るまで技術的な課題の解決を一貫して支援	—
	再	中小企業の研究開発を創出し、事業化につなげるための支援を実施	
		③第一次産業(農業)の成長産業化	0
			—
		④第一次産業(水産業)の成長産業化	0
			—
		(2)国内外からの誘客による賑わいの創出	0
		①地域における取組への支援	0
			—
		②府内全域における新たな魅力づくり【再掲】	0
			—
		③地域が有する観光魅力の発信	0
			—
		(3)基礎自治機能の充実・強化	0
		①基礎自治機能の充実・強化に向けた取組	0
			—
		②地域公共交通の確保・維持	0
	再	府民・市民や観光客にとって利便性の高いライドシェア制度の実現に向け、国に働きかけるとともに必要な広報を行う。	—
		③インフラ等の老朽化への対応	0
			—
		④市町村DX支援の推進	0
			—

	再掲	事業概要	R8当初予算額 (千円)
成長を支える高度な都市機能を備えた都市			98,654,987
【1】集客交流・新産業拠点の整備			18,441,777
(1)東西都市軸			14,771,540
①夢洲まちづくり			12,693,724
再		大阪・関西の持続的な経済成長のエンジンとなる世界最高水準の成長型IRの実現に向け、府市が一体となり取組を進める。	12,693,724
		大阪府と共同で設置する「(仮称)大阪依存症対策センター」の開設に向けて、基本計画の作成に取り組むとともに、高度専門人材の確保及び養成等、機能の具体化のための取組を推進する。	
		IR用地の土地課題対策(令和8年度は液状化対策)	
再		夢洲における国際観光拠点の形成と国際物流拠点の機能強化に向けて、北港テクノポート線(南ルート)及び道路等の整備を実施。	
再		大屋根リング約200mと周辺エリアを、万博を記念する「公園・緑地等」として整備するための基本計画策定や基本設計等の検討調査を府市共同で実施する。	
再		万博跡地である夢洲第2期区域では、国際観光拠点の形成をめざし、「夢洲第2期区域マスタープラン」を踏まえたまちづくりの実現に向け、都市計画手続き等に必要となる資料作成を府市共同で実施する(令和8年度に開発事業者募集を開始予定)。	
②夢洲周辺まちづくり			172,800
		取扱貨物量の増加及びフェリー船の大型化に対応した既存フェリーターミナル(南港)の機能拡充及び夢洲における国際観光拠点形成に資する新規フェリーターミナル(夢洲)の整備	172,800
		クルーズ客船の母港化実現に向けて受入機能の強化を図る	
		ベイエリア(築港南地区)の賑わい創出に向け、新たな集客交流拠点として、現在休止中の築港南地区での埋立を含む事業の再開の可能性を検討する。	
③大阪城公園周辺地域まちづくり			1,905,016
		京橋駅周辺における拠点整備を図るため、地区の現状や課題に応じて適切なまちづくり制度や手法を活用し、地域整備や民間開発の促進・誘導を行う必要があり、拠点整備に関する検討調査を実施する。	1,905,016
		JR片町線・東西線連続立体交差事業(地下化事業)は、延長約1.3kmにおいて鉄道を地下化することにより、周辺の地域分断を解消するとともに、踏切3カ所を除却	
		大阪公立大学において、秋入学課程や情報学分野等を配置する森之宮1.5期キャンパスの整備に向け、基本計画の策定等を行う。	
再		1.5期開発を推進するとともに、地区の更なる活性化に資するまちづくりの検討調査を大阪府・地権者等と共同で実施する。	
		大阪城東部地区の利便性・快適性・安全性に優れた歩行者空間のネットワーク化にむけて、大阪府の宿泊税を活用して、第二寝屋川の水辺の歩行者空間から大阪城公園駅へ接続し、観光拠点の形成に資する歩行者デッキを、大阪府・鉄道事業者と協働して整備する。	
		まちづくりと連携した上部空間の活用や、資源・エネルギーの循環拠点となる次世代の都市型下水処理場への再構築に向けた基本設計	
④東部大阪			0
			—

	再掲	事業概要	R8当初予算額 (千円)
	(2)南北都市軸		3,670,237
	①新大阪駅周辺地域(新大阪・十三・淡路)		27,106
		リニア中央新幹線早期全線開業実現協議会及び北陸新幹線早期全線開業実現大阪協議会を通じて、関係省庁等への要望及び広報啓発等を実施する。	27,106
		淡路駅エリア・十三駅エリアについて、新大阪駅周辺地域のサブ拠点であるとともに、それぞれの地域のまちづくりの中心的な拠点として来訪者や地域住民にとって魅力あるまちづくりの実現をめざし、導入すべき機能等の具体化に向けた検討を進める。	
		「新大阪駅周辺地域まちづくり方針」を踏まえ、駅とまちが一体となった世界有数の広域交通ターミナルのまちづくりの実現をめざし、新大阪駅周辺地域へ導入すべき機能及び3エリア(新大阪・十三・淡路)における役割分担や新大阪駅エリア(都市再生緊急整備地域)に必要な公共的空間の整備方針の検討など、まちづくりの具体化に向けた検討調査を府市共同で実施する。	
		新大阪にアクセスする新御堂筋の渋滞解消や構造物更新などの観点から、大阪北部地域の幹線道路ネットワークの機能強化に向けた検討を行う。	
	②うめきた		3,643,131
		うめきた2期区域の地区中央に防災公園街区整備事業を活用して4.4haの都市公園を整備する。また、園内にうめきたみどり募金を活用して自然豊かな憩いの空間「うめきたの森」を整備する。	3,643,131
		令和9年度の全体まちびらきに向けた都市計画道路の新規インフラ整備等を府市共同で実施する。	
	③御堂筋・大阪駅周辺地区・中之島地区		0
			—
	④ミナミ(難波・湊町)・天王寺・阿倍野		0
			—
	⑤千里中央地区・中百舌鳥駅周辺		0
			—
	(3)バイエリア		0
	①新たな集客交流拠点		0
	再	大阪・関西の持続的な経済成長のエンジンとなる世界最高水準の成長型IRの実現に向け、府市が一体となり取組を進める。	—
	再	大屋根リング約200mと周辺エリアを、万博を記念する「公園・緑地等」として整備するための基本計画策定や基本設計等の検討調査を府市共同で実施する。	
	再	万博跡地である夢洲第2期区域では、国際観光拠点の形成をめざし、「夢洲第2期区域マスタープラン」を踏まえたまちづくりの実現に向け、都市計画手続き等に必要となる資料作成を府市共同で実施する(令和8年度に開発事業者募集を開始予定)。	
	②新産業の集積・研究開発拠点		0
	再	大阪“みなと”の脱炭素化を促進するため、港湾荷役機械の脱炭素化の支援や臨海部事業者の脱炭素化の具体化(投資)を支援するサステナブル・ファイナンス・フレームワークなどを導入する。	—
	(4)地域の拠点		0
	①新たな産業用地の創出		0
			—
	②主要駅周辺での拠点形成等		0
			—

	再掲	事業概要	R8当初予算額 (千円)
	【2】交通基盤の整備		76,272,141
	(1)成長や地域の生活を支える交通インフラ等の整備		76,272,141
		①リニア中央新幹線と北陸新幹線	0
			—
		②鉄道ネットワーク等の充実	9,578,660
		なにわ筋線の整備により、JR阪和線、南海本線を介して、梅田、中之島、難波を国土軸である新大阪、関西国際空港と直結し、大阪都心ならびに京阪神圏の各拠点都市と、関西国際空港とのアクセス性の強化等、広域鉄道ネットワークの拡充を図る。	9,578,660
		既存の放射状鉄道を環状方向に結節し、広域的な鉄道ネットワークを形成するとともに、沿線地域の活性化に寄与する大阪モノレール延伸の整備を進める。	
		今後のまちづくり動向等、都市鉄道整備を取り巻く環境の変化を踏まえ、新たな鉄道路線(JR桜島線延伸、京阪中之島線延伸、なにわ筋連絡線・新大阪連絡線)の事業化に向けて検討調査を行い、都市鉄道ネットワークの充実を目指す。	
		③道路ネットワークの充実	64,346,936
		独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構に対し、京阪神都市圏における都市活動と経済の活性化に資する高速道路ネットワークを支えるための出資金。	64,346,936
		淀川左岸線延伸部事業は、新御堂筋(国道423号)と近畿自動車道を結ぶ延長8.7kmの自動車専用道路を整備するもの。	
		再 新大阪にアクセスする新御堂筋の渋滞解消や構造物更新などの観点から、大阪北部地域の幹線道路ネットワークの機能強化に向けた検討を行う。	
		淀川左岸線(2期)は、阪神高速3号神戸線と新御堂筋(国道423号)を結び、延長約4.4km、計画幅員22mの地域高規格道路(自動車専用道路)を整備するもの。	
		本市の骨格を形成する都市計画道路を整備し、渋滞の解消や道路ネットワークの向上など、良好な都市環境をつくる。	
		阪急京都線・千里線の淡路駅付近の約7.1kmにおいて鉄道を高架化することにより、17箇所(うち1箇所は吹田市域)の踏切を除却	
		南海高野線の帝塚山～大和川までの区間において、鉄道の立体交差化に関する調査検討を実施中。鉄道を立体交差化により、周辺の地域分断を解消するとともに、複数の踏切を除却	0
		国の阪神なんば線淀川橋梁改築事業(堤防の耐震対策、津波や高潮による浸水被害の軽減)と一体的に実施する事業であり、阪神なんば線福駅付近の鉄道を立体交差化することにより2箇所の踏切を除却	
	④空港機能の充実		—
	⑤港湾の国際競争力の強化		2,331,281
		コンテナ船の大型化に対応した主航路の増深・拡幅(幅員:400m→560m、水深:-15m→-16m)、航路・泊地の増深(-15m→-16m)	2,331,281
		夢洲コンテナ埠頭での取扱貨物量の増加に対応した施設の拡充(大規模地震時のコンテナ輸送の確保を含む)	
		大阪港においては、今後の取扱貨物量の増加に伴うコンテナ車両の増加が見込まれることに加え、大阪・関西万博の撤去工事に伴う工事車両等と物流車両の輻輳が懸念されることから、夢洲物流車両の交通円滑化に向けた対策を実施する。	
		阪神港で取り扱う貨物を増加させ、国際基幹航路の維持・拡大を図るため、西日本から貨物を集める集貨事業を実施し、集貨機能の強化を図る。	
		国際コンテナ戦略港湾政策を推進する国土交通省と「阪神港」を構成する大阪市、神戸市、及び阪神国際港湾(株)の4者のノウハウを活かし、ポートセールス活動を行う。	
		成長著しい東南アジア地域等から大阪港にコンテナ貨物を集貨するため、官民一体となったポートセールス団を結成し、港湾セミナーの開催等ポートセールス活動を行うことで、貨物の獲得、航路の拡大を図る。	
		再 大阪"みなと"の脱炭素化を促進するため、港湾荷役機械の脱炭素化の支援や臨海部事業者の脱炭素化の具体化(投資)を支援するサステナブル・ファイナンス・フレームワークなどを導入する。	
		大阪"みなと"の脱炭素化を促進するため、令和5年度にパートナーシップ港湾として参画した日星GDSCの第3回会議に職員を派遣する。	15,264
		⑥その他公共交通政策	15,264
		府民・市民や観光客にとって利便性の高いライドシェア制度の実現に向け、国に働きかけるとともに必要な広報を行う。	15,264

	再掲	事業概要	R8当初予算額 (千円)
	【3】地域のまちづくり		3,941,069
	(1)地域の特色やみどり、豊かな海を活かしたまちづくり		3,941,069
	①地域の特色を活かしたまちづくり		803,298
		官民が連携して、エリアマネジメント活動の安定的な財源の確保を図ること等により、高質な公共空間の維持管理等を促進するとともに都市魅力を向上させる。	803,298
		自転車ネットワーク路線において「自転車通行帯」等を整備	
	②居心地の良いみどりのまちづくりの推進		3,137,771
	再	令和9年度の全体まちびらきに向けた都市計画道路の新規インフラ整備等を府市共同で実施する。	3,137,771
	再	うめきた2期区域の地区中央に防災公園街区整備事業を活用して4.4haの都市公園を整備する。また、園内にうめきたみどり募金を活用して自然豊かな憩いの空間「うめきたの森」を整備する。	
	再	大屋根リング約200mと周辺エリアを、万博を記念する「公園・緑地等」として整備するための基本計画策定や基本設計等の検討調査を府市共同で実施する。	
	再	万博跡地である夢洲第2期区域では、国際観光拠点の形成をめざし、「夢洲第2期区域マスタープラン」を踏まえたまちづくりの実現に向け、都市計画手続き等に必要となる資料作成を府市共同で実施する(令和8年度に開発事業者募集を開始予定)。	
		「居心地よく歩きたくなるまちなか」の更なる創出に向けて、めざすべき将来像の検討など、人中心の道路空間の実現に向けた検討を実施する。	
		「みちの未来体験EXPO」のレガシーをふまえた公民連携による大規模イベント等の実施および長堀通以北の側道歩行者空間化の検討を進める。	
		平成31年3月に策定した御堂筋将来ビジョンにもとづく歩行者空間整備にあわせ、御堂筋の賑わい創出、憩いや海外都市連携など都市魅力の向上や活性化につながる手法の構築をめざす。	
		大阪に住む人・訪れる人が緑を実感でき、樹木が持つ機能・効用を発揮できるよう街路樹・公園樹を保全育成。R8は、R5から取り組む万博アクセスルートにおける美しい樹形や緑陰の形成を継続。	
		大阪・関西万博のための環境整備・景観向上を継続し、御堂筋などにおいて、街路樹のより細やかな剪定を実施し、美しい樹形や豊かな緑陰を形成	
		・多様な主体による幅広い活用の取り組みを、より多くのみどり空間で根付かせることで、緑に対する興味や愛着を高める	
		R6から取り組むポータルサイトやSNSのさらなる発信に加え、R7から取り組むi-Treeの推進など、多様なツールを活用したみどりの情報共有・発信の強化	
		みどり豊かで潤いのある「大都市・大阪」の魅力を国内外に発信するため、2027年国際園芸博覧会に大阪府・堺市と共同で屋外庭園を出展	
		正蓮寺川総合整備事業は、正蓮寺川(福島区大開から此花区西島)において、地域の環境改善と防災性向上等を図るため、府、阪神高速道路(株)及び市が主体となり、総合的に実施している事業であり、上面整備として、市民に憩いの場、レクリエーションの場、地域コミュニティの場を提供するとともに、周辺施設への歩行者ネットワークを形成するため、公園と歩行者専用道との整備を一体的に行う。	
	③美しく豊かな海づくり		0
			—

	再掲	事業概要	R8当初予算額 (千円)
平時の成長エンジン機能・非常時のバックアップ機能を果たす都市			11,003,711
【1】 平時に日本の成長をけん引する機能の強化			0
(1) 副首都としてふさわしい社会インフラの整備、まちづくり等の推進			0
①日本の国土軸の強化			0
再		大阪”みなと”の脱炭素化を促進するため、港湾荷役機械の脱炭素化の支援や臨海部事業者の脱炭素化の具体化(投資)を支援するサステナブル・ファイナンス・フレームワークなどを導入する。	—
再		新大阪にアクセスする新御堂筋の渋滞解消や構造物更新などの観点から、大阪北部地域の幹線道路ネットワークの機能強化に向けた検討を行う。	
再		なにわ筋線の整備により、JR阪和線、南海本線を介して、梅田、中之島、難波を国土軸である新大阪、関西国際空港と直結し、大阪都心ならびに京阪神圏の各拠点都市と、関西国際空港とのアクセス性の強化等、広域鉄道ネットワークの拡充を図る。	
再		既存の放射状鉄道を環状方向に結節し、広域的な鉄道ネットワークを形成するとともに、沿線地域の活性化に寄与する大阪モノレール延伸の整備を進める。	
再		今後のまちづくり動向等、都市鉄道整備を取り巻く環境の変化を踏まえ、新たな鉄道路線(JR桜島線延伸、京阪中之島線延伸、なにわ筋連絡線・新大阪連絡線)の事業化に向けて検討調査を行い、都市鉄道ネットワークの充実を目指す。	
再		淀川左岸線延伸部事業は、新御堂筋(国道423号)と近畿自動車道を結ぶ延長8.7kmの自動車専用道路を整備するもの。	
再		淀川左岸線(2期)は、阪神高速3号神戸線と新御堂筋(国道423号)を結び、延長約4.4km、計画幅員22mの地域高規格道路(自動車専用道路)を整備するもの。	
②世界で存在感を発揮する拠点の形成など、多様なまちづくりの推進			0
再		うめきた2期区域の地区中央に防災公園街区整備事業を活用して4.4haの都市公園を整備する。また、園内にうめきたみどり募金を活用して自然豊かな憩いの空間「うめきたの森」を整備する。	—
再		令和9年度の全体まちびらきに向けた都市計画道路の新規インフラ整備等を府市共同で実施する。	
再		新大阪にアクセスする新御堂筋の渋滞解消や構造物更新などの観点から、大阪北部地域の幹線道路ネットワークの機能強化に向けた検討を行う。	
再		リニア中央新幹線早期全線開業実現協議会及び北陸新幹線早期全線開業実現大阪協議会を通じて、関係省庁等への要望及び広報啓発等を実施する。	
再		大阪・関西の持続的な経済成長のエンジンとなる世界最高水準の成長型IRの実現に向け、府市が一体となり取組を進める。	
再		大屋根リング約200mと周辺エリアを、万博を記念する「公園・緑地等」として整備するための基本計画策定や基本設計等の検討調査を府市共同で実施する。	
再		万博跡地である夢洲第2期区域では、国際観光拠点の形成をめざし、「夢洲第2期区域マスタープラン」を踏まえたまちづくりの実現に向け、都市計画手続き等に必要となる資料作成を府市共同で実施する(令和8年度に開発事業者募集を開始予定)。	
再		大阪公立大学において、秋入学課程や情報学分野等を配置する森之宮1.5期キャンパスの整備に向け、基本計画の策定等を行う。	
再		1.5期開発を推進するとともに、地区の更なる活性化に資するまちづくりの検討調査を大阪府・地権者等と共同で実施する。	
再		大阪城東部地区の利便性・快適性・安全性に優れた歩行者空間のネットワーク化にむけて、大阪府の宿泊税を活用して、第二寝屋川の水辺の歩行者空間から大阪城公園駅へ接続し、観光拠点の形成に資する歩行者デッキを、大阪府・鉄道事業者と協働して整備する。	
(2)東西二極の一極としての経済機能の強化			0
①デジタルインフラの整備			0
			—
②スタートアップ・イノベーション拠点の形成等			0
			—
③国際金融都市の実現			0
再		大阪独自の個性・機能を持つ国際金融都市の形成に向けて、地方税軽減制度や拠点設立補助、金融・資産運用特区の取組、プロモーションの強化等を実施	—
④国際的な交流都市の形成			0
再		施設の機能向上の観点から4・5号館の建替えに向けた基本計画を策定するとともに、1・2号館の改修工事の設計等を実施	—
再		中央体育館等の大規模競技施設について、施設機能の維持等を図る。	
再		大阪・関西の持続的な経済成長のエンジンとなる世界最高水準の成長型IRの実現に向け、府市が一体となり取組を進める。	

	再掲	事業概要	R8当初予算額 (千円)
	【2】非常時に日本の経済を停滞させない機能の強化		11,003,711
	(1)首都機能を代替できる都市機能・基盤整備		11,003,711
	①非常時に社会・経済活動を継続する基盤整備		11,003,711
	再	首都圏企業のBCP拠点などバックアップ機能の強化のために、首都圏企業に対して、大阪・関西を第二の拠点とした平時の事業体制と非常時の対応力強化について情報発信を行う。	11,003,711
		南海トラフ巨大地震など切迫する大規模地震等に備え、防災・減災対策を推進するための海岸堤防の耐震対策	
		切迫する大規模地震等に備え、防災・減災対策を推進するため、河川護岸の耐震対策工事など、地震・津波による人命・財産の被害防止・最小化のため対策を実施	
		民間鉄道事業者が実施する駅や高架柱等の耐震補強事業に、国・大阪府と協調して補助金を交付し、鉄道施設の安全性向上を促進する。これにより、鉄道利用者や高架下の歩行者などの市民生活の安全・安心の確保を図る。	
		令和2年3月に策定した「大阪市無電柱化整備計画」に基づき、都市防災機能の向上を目的とした無電柱化については、緊急交通路のうち、大阪市地域防災計画で防災上の重点路線に位置付けられている重点14路線の電線共同溝整備を推進	
		「災害に強いまちづくり」の一環として、耐震対策が必要な橋梁に対し、橋の構造や重要度に応じて、落橋防止装置の設置や下部工補強、免震・制震構造の設置などを行う	
		「大阪市無電柱化整備計画」と連携し、重点14路線の下水管渠の耐震化を令和10年度までに実施	
		上下水道システムの急所施設(浄水場や下水処理場など、その施設が機能を失えばシステム全体が機能を失う上下水道施設)や医療機関等の重要施設に接続する上下水道管路の耐震化を推進(水道事業分)	
		上下水道システムの急所施設(浄水場や下水処理場など、その施設が機能を失えばシステム全体が機能を失う上下水道施設)や医療機関等の重要施設に接続する上下水道管路の耐震化を推進(下水道事業分)	
		気候変動による降雨量の増大に対応した下水道施設(下水道幹線、雨水ポンプ等)の整備を実施	
		気候変動を踏まえた海岸堤防の整備及び防波堤の嵩上げ	
		台風の高波等による浸水被害の最小化を図るため、過去最大規模の台風(伊勢湾台風級)を想定した埋立地の浸水対策	
		密集市街地整備の目標や取組を定めた「密集住宅市街地整備プログラム」の優先地区(約1,300ha)において、延焼遮断や救助・消防活動及び避難の空間確保を行うため、防災骨格の形成等に資する都市計画道路を整備する。	
		国の阪神なんば線淀川橋梁改築事業(堤防の耐震対策、津波や高潮による浸水被害の軽減)と一体的に実施する事業であり、阪神なんば線福駅付近の鉄道を立体交差化することにより2箇所の踏切を除却	
		大規模地震等発生時の一時滞在施設の確保やOQLの向上など、来訪者等が安全安心に滞在できる大阪市の実現を目指すため、帰宅困難者対策を推進	
		インバウンドを含む旅行者の災害時における安全対策を強化するため、旅行者の一時滞在施設となる宿泊施設等に対する研修やマニュアルの作成支援を実施	
	(2)非常時に首都機能をバックアップする国・地方の拠点整備による集積性の向上		0
	①非常時の国・地方の拠点整備		0
			—
	②副首都機能を果たすために必要な地方政府の機能強化		0
			—
その他			4,000
			4,000
			4,000
			4,000
			4,000
大阪のまちづくりグランドデザインの推進に向けて、民間の活力を最大限引き出しながら、多様な主体が一体となって、大阪全体のまちづくりを推進する。			4,000